

東広島市と原爆の関わり

1945年8月6日8時15分、広島市に原子爆弾が投下されました。東広島市から仕事や学徒動員で広島市へ行っていた人も、多く被災しました。また、壊滅状態となった広島市へ救援に向かった人もいました。

賀北部隊

8月6日の夕方、招集を受けて西条農学校(現、西条農業高等学校)に250名の隊員が集まりました。翌7日早朝に西条駅を出発、列車が不通となっていた海田駅から広島市内までは徒歩で、被災者の救援に向かいました。広島城跡を中心に、被災軍人等の死体焼却処理、横川方面の防護、救援活動に当たりました。



賀北部隊が集めた西条農学校跡地(現中央公園)にある「賀北部隊原爆被災者救援之碑」

傷痍軍人広島療養所(現東広島医療センター)

8月6日午前9時頃、20名程がトラックで療養所を出発し、青崎小学校(広島市南区)や八丁堀、紙屋町付近で救護に当たりました。また、療養所にも多くの被災者が列車で搬送され、治療を受けました。



傷痍軍人広島療養所(現東広島医療センター)から見たたきご雲(鴛田藤太郎撮影/広島原爆被災撮影者の会提供)

賀茂海軍衛生学校

今の黒瀬町乃美尾にあった賀茂海軍衛生学校では、8月7日夕方に広島市への出動命令を受けました。必要な衛生資材をトラック2台に積み、隊員約70名が8日早朝、衛生学校を出発しました。9日昼近く、横川駅付近に到着し、救護活動を行いました。



横川での賀茂海軍衛生学校の職員、生徒による救護活動(Mitsugi Kisida撮影/岸田哲平提供)

東広島市原爆資料展示室

東広島市原爆被災資料保存推進協議会が所蔵する、被災者の遺品や手記、写真等、原爆に関する資料を展示しています。

入場無料



場所

東広島市市民文化センター2F
(サンスクエア児童青少年図書館隣り)
JR西条駅から徒歩約10分

問合せ

東広島市原爆被災資料保存推進協議会事務局
TEL 082-422-6214(吉岡方)



東広島市 総務部 総務課

〒739-8601 広島県東広島市西条栄町8番29号
TEL 082-420-0907 FAX 082-420-0415
平成29年3月

東広島市の戦争遺構

～平和へのメッセージ～



東広島市